

楽しい競技に笑顔



アーンと口をあけてパン食い競争

町老人レク大会

町老人レクリエーション大会が10月21日、町民体育館で60歳以上の元気なお年寄り580人が参加して行われました。

この大会は、高齢者の健康維持と生きがいを高め、高齢者福祉の増進に資することを目的に毎年行われています。

競技には、保育所の幼児も一緒になって「紅白玉入れ」や会長さんと会員全員でやる「じゃんけんポン!」など11種目に参加者全員が童心に返って心から楽しみました。

清住公園の花づくり 老人クラブ 清寿会

清住町の老人クラブ清寿会では、10月26日清住公園の花壇にパンジーを植え替えました。

清寿会の皆さんは、定期的に公園に集まって、広場の除草・清掃や植木の剪定・花壇の水やりなど公園の管理をされています。

半年ごとに植え替える花は見事に咲き誇り、椿も花を咲かせ、道行く人も見入っています。

会員の方は、「自分たちが手入れすることで花も咲いてくれ、町が美しくなることが嬉しい」と話されていました。



パンジーを植える清寿会の皆さん

木曽川を眺めながら歩く



歩け歩け運動に出発する老人クラブの皆さん

町老連「伴健康づくり歩け歩け運動」

町老人クラブ連合会主催による「伴健康づくり歩け歩け運動」が11月6日、笠松みなの公園で行われました。

この大会は、笠松町伴健康長寿基金の設置に伴い、高齢者の健康づくりに資する事業として健康と体力の増進を図るとともに会員相互の親睦を高め、だれもが気軽にウォーキングを楽しむことを目的に初めて開催されました。

参加した60歳以上の元気なお年寄り400人は、好天の下木曽川を眺めたり、世間話をしながら約2キロを歩き心地よい汗をかきました。

第2回 水防工法競技大会

木曽川右岸地帯水防事務組合

木曽川右岸地帯水防事務組合(管理者広江正明笠松町長)主催の第2回水防工法大会が、11月2日笠松競馬場西駐車場で開催されました。

この大会は、水防団員の士気高揚、洪水時の即応の作業向上、水防体制の万全、区域住民の水防に対する理解と協力を得ることを目的で行われました。

笠松町をはじめ岐南町・岐阜市・各務原市の15水防団、420人が参加し、積土のう工法には8団が、月の輪工法には7団が訓練の成果を競いました。

当町の成績は次のとおりです。

月の輪工法の部

準優勝 無動寺水防団



月の輪工法をする水防団員たち